

麻生区区民会議 第1回（仮）若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成24年10月22日（月）午後6時00分～午後8時00分
- 2 開催場所：麻生区役所第3会議室
- 3 出席者：〔（仮）若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会委員〕
石井委員、金光委員、菅野委員、菅原委員、高橋委員、武濤委員、東川委員、
山田委員（飯塚委員、矢野委員は欠席）
〔事務局〕
安生企画課長、白石担当係長、川里、桑原
〔関係課〕
野村こども支援室担当課長、田中地域振興課長
- 4 傍聴者：なし
- 5 議事：
 - （1）正副部会長の選出について
※正副部会長の選出にあたり、事務局より正副部会長の職務、副部会長の設置に関する規程等の説明があった。

【決定事項】
 - ・部会長：石井郁朗委員（他薦） ・副部会長：山田安之委員（他薦）
 - ・もう1名副部会長を置くかどうかについては、審議状況に応じて検討する事とし、現段階では保留とする。
 - （2）調査審議課題の選定等について
※事務局より、調査審議課題の選定にあたり、参考とすべき資料説明（資料2～3）
 - （3）審議テーマ・部会名の決定について
委員各自が持ち寄った審議テーマに関する発表・意見交換し、下記の通り集約した。
〔審議テーマ〕
 - ◆ニーズ把握について
 - ・「若者が住みたいと感じる魅力あるまち」とはどのようなまちなのか、というニーズ把握をする必要がある。
 - 手法としては、①アンケート調査の実施、②関係団体へのヒアリング、などがある。
 - 「若者が住みたい」という視点には「高齢になっても住みたいか」という視点も必要ではないか。
 - ◆各審議テーマについて
 - ① 子育てしやすい環境

(対象)

ア 20代～40代の子育て世代（の女性）：子育て環境を決定するのは、20代～40代の子育て世代（の女性）のため、本世代のニーズ把握が必要である。

イ 少年期：「長く住みたい」と思うためには少年期に地域でどう育ったかが重要。地域への愛着醸成が必要 → 少年期に焦点を当てる。

「若者」の定義 → 青年、少年期、若い親世代など（幼児とその親も含むか）

(内容)

ア 20代～40代の子育て世代（の女性）を感じる「子育てしやすい環境」

- ・安全安心なまち。緑が多いまち。介護がしやすいまち。高い教育の質。
- ・近所とのつながり

イ 子ども（少年期）が地域に愛着を持てるまちづくり

- ・遊び場をつくる。（今は、気軽に外で遊べない）
- ・地域での行事や集まりへの参加の機会の創出

ウ 地域社会で支える子育て

- ・まちづくりはひとづくり（若者をどうやって育てるか）
- ・子どもが生きる力を身に付けることが重要
- ・町内会組織との連携により、子どもが地元で育つ機会をつくる（盆踊りなどのイベント開催）
- ・地域で、幼稚園、小学校、中学校などが縦・横につながる
- ・高齢者との触れ合いにより、地域のリーダーを育てる
（地域事情や歴史の伝承と、子どもが地域について思考する機会創出）

エ 芸術文化（豊かな緑）を通じた子どもの人間形成

- ・子どもの文化芸術の実習・体験機会の創出
- ・子ども達が参加する受け皿がない

② 芸術文化

第3期麻生区区民会議検討事項の継続

- ・文化担当官の設置、(仮)麻生文化会議の設置、及び川崎市都市景観条例の見直しの提案の具体的推進（方向性の明示など）のため、文化施設提供者、文化活動団体、教育機関等への未実施ヒアリングの行い、川崎市役所市民・こども局文化室など、行政の意見を聞いて、審議を進める

③ 緑・農業

- ・制度・保全環境の整備だけではなく、ボランティアや地元住民への活動継承も検討が必要だろう。
- ・緑保全の取組みは、既存の取組みに重きを置けば（任せれば）良いのではないか。
- ・農業（地産地消）を楽しめる環境づくり

④ スポーツ

- ・スポーツは健康増進や活力、人間形成に寄与する。
→ スポーツは「文化」に含まれるという考えで良いのではないか。
- ・スポーツによりつながりやコミュニティが生まれる

◆ 審議テーマについて結論

→ 審議テーマは、意見の集中した「子育てしやすい環境づくり」および「芸術・文化のまちづくり」とし、2本のテーマを同時進行で進める。

[部会名]

部会名についての主な意見

- ・麻生区の特徴を出すために、若者「も」ではなく若者「が」住みたくなるまち、にすべきである。また、ただの「まちづくり」ではなく「魅力ある」という文言が入ることで、ある程度審議テーマ・内容に、より具体性を持たせることができるので残した方が良い。

【決定事項】

- ・部会名：若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会
 - ・審議テーマ①：子育てしやすい環境づくり
 - ・審議テーマ②：芸術・文化のまちづくり
- } 2テーマを同時並行で進める
- ・部会の進め方：テーマ別に作業班を分けリーダーを設置するかは、保留とする。

(4) その他

【決定事項】

- ・部会開催日：原則、毎月第2月曜の開催とする。部会終了時に次回の出席を確認し、出席者が少ない場合は、調整する。
- ・次回部会：11月12日（月）午後6時～8時 於：第4会議室
(最初の1時間は、審議テーマにおける行政の取組み説明を予定する)

(行政担当課より)

- ・こども支援室：子どもを対象とした施策・事業は多々あるが、ニューファミリーを対象としたものは現状少ないため、是非提案して欲しい。
- ・地域振興課：審議テーマがより具体的になった際に、またやりとりさせていただきたい。

以上